

練馬通信

No. 324

平成25年11月
練馬第二小学校
校長 岸久雄

みんなが先生

校長 岸久雄

十月二十一日二学期がスタートしました。始業式では、二年生の代表児童が二学期を迎えるにあたっての決意を堂々と発表してくれました。始業式の三日前には、一学期の終業式があり、ここでも一年生の代表児童が、入学からの学校生活を振り返り、自分ができるようになったこと、これからがんばりたいことを元気に発表してくれました。このように十月中旬の終業式、始業式では、子供たちの四月から今日までの成長を実感し、これから自ら伸びていこうとする姿を見ることができます。二学期は一人一人がもっている良さをみがき、充実感や達成感をもって次の学年への夢や希望を育んでいきたいと思えます。

本校は、地域の中の学校として、日頃から町会、PTA、同窓会、近隣の公共機関等のお力をいただきながら教育活動を進めています。関口様の畑をお借りして、関口様のご指導のもと、一、二年生が大根やサツマイモの栽培や収穫の体験をさせていただいています。二年生の町探検、三年生の商店街見学では、中村橋駅前や近隣の商店の皆様にお世話になっています。餅つき大会で披露する三年生の貫井囃子は、貫井囃子保存会の方々にご指導いただいています。四年生は、消防署見学、水道キャラバン、ふれあい環境学習など区や都の機関の方々の出前授業を受けています。五年生は貫井福祉園の皆さんとの交流を続けてい

ます。六年生は、十月の学校公開の日に劇団四季の方々から美しい日本語の話し方についての指導を受けました。また、十一月の公開日には練馬ライオンズクラブの方々からは、薬物乱用防止についてのお話を聞くことになっています。お話の会の方々には、年間を通して、全校児童にお話を聞かせていただいています。図書やクラブの時間にはPTAのボランティアの方々からご指導いただくこともあります。このように、地域をはじめとする学外の方から、専門的なお話を聞いたり、その人でなければできない技を見たりすることは、学ぶ意欲を高め、新たな知識を得る機会になっています。「我以外皆師なり」という言葉があります。教育は決して学校だけで、家庭だけで成り立つものではありません。これからも、学外の先生、地域の先生など様々な方々から学ぶ機会をつくり、子供たちが生涯にわたって学び続ける基礎を作っていきたいと思えます。



十一月の行事予定

- 1 (金) 移動教室前日検診 (五年)
- 5 (火) 軽井沢移動教室 (五年・7日) 月曜時間割
- 6 (水) 給食試食会
- 9 (土) 学校公開 (火曜時間割) 薬物乱用防止教室 (六年)
- 11 (月) 委員会活動
- 13 (水) 避難訓練
- 14 (木) 安全指導日・社会科見学 (六年)
- 15 (金) 全校遠足
- 18 (月) お話の会・クラブ活動
- 19 (火) お話の会・午前授業 狂言ワークショップ (五、六年)
- 20 (水) 特別時程・午前授業 (一〜四、六年) 就学時健康診断
- 21 (木) クリーン運動 (校内清掃)
- 22 (木) 社会科見学 (三年)
- 29 (金) 展覧会 (保護者鑑賞 13:00〜17:00)
- 30 (土) 展覧会 (8:30〜18:30) 月曜時間割・五時間授業 (給食あり)

★今月の生活目標

・健康に気をつけよう。

★週の生活目標

- ・手洗い・うがいをする。
- ・休み時間は、外で元気よく遊ぶ。